



広報 いせん 301号

全世帯配布 編集・発行 伊仙町役場 企画課

〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842 TEL 0997(86)3111 FAX 0997(86)2301

URL <http://www.town.isen.kagoshima.jp/>

2012年(平成24年)11月号



目次

- まちの話題 2 - 7
- お知らせ他 8 - 10
- 特集～伊仙町の伝統文化～「石敢當」
. 11
- わがまちのアイドル・戸籍の窓 12

主な行事予定

- いせん学びフェスタ2012 (11月 3日)
- 駅伝競走大会 (11月11日)
- クリーン作戦 (11月18日)
- 産業祭 (11月23日)
- 県PTA委嘱公開大会 (11月25日)
- 親子人権映画会 (12月5・6・7日)
- クリーン作戦 (12月16日)

町制施行50周年記念
第53回町民体育祭



10月7日(日)、町制施行50周年記念 第53回町民体育祭が秋晴れのもと、「うるおいと活力に満ちた未来へはばたく伊仙町」をスローガンに伊仙町総合グラウンドで開催されました。台風17号の復旧作業が急がれる中での開催でしたが、「こういつ時こそ、町民全員で励まし合い、復旧に向けての意識を高めていこう」と大会会長である大久保町長からあいさつがありました。今年、面縄校区が優勝し、2種目で新記録が出ました。

町民体育祭成績

優 勝：面縄校区 準優勝：喜念校区 第3位：犬田布校区
 大会新記録：青年男子 1,500 m走 4分47秒65 吉鶴 正樹 喜念校区
 中学生対抗リレー 54秒01 面縄校区





いつまでもお元気で！ 新100歳の仲間入り

9月17日(月)敬老の日に、今年度新100歳になられた5名の方へ内閣総理大臣からの祝状と記念品の伝達が行われました。写真を撮りに伺うと、元気に笑顔でお話していただきました。本町では今年度100歳以上になる方が23名いらっしゃいます。「長寿世界一の町 伊仙町」いつまでもお元気で、まだまだ長生きされてください。



山本 ふみさん



東 キヨさん



牧田 まつさん



木場 マツさん



壽 福茂さん

まだまだ元気！ 高齢者スポーツ大会

9月13日(木)に町総合グラウンドにて、町制施行50周年記念町高齢者スポーツ大会が開催されました。3年ぶりの開催となりましたが、秋晴れの日差しの強さにも負けず、全力で競技に参加されていました。結果は西部地区が優勝、二位が中部地区、三位が東部地区でした。



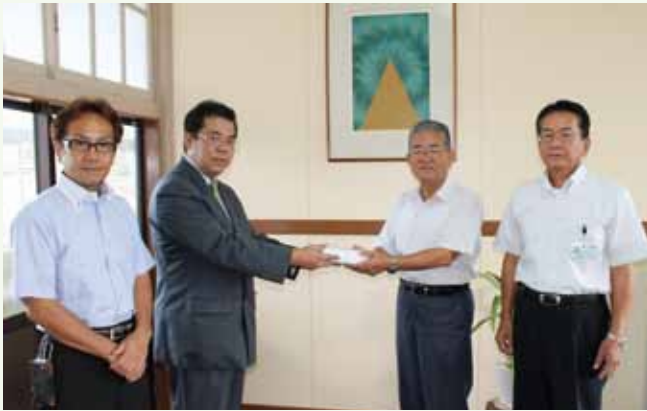
ほーらい館入館50万人突破



平成20年8月2日にオープンしたほーらい館が開館から4年と51日経った9月21日(金)に記念すべき利用者50万人を迎えました。

その記念すべき50万人目は、本町犬田布に在住の田中福德さん(元樟南第二高校校長:68歳)。記念セレモニーで田中さんは、『受付で「おめでとうございます。」と言われビックリしました。ほーらい館はスタッフの教育が徹底されており、あいさつや目配り気配りが良く、特に高齢者に対して丁寧に接している姿は見ていて気持ちがいい。教え子もいるので、楽しく利用しています。今後も健康のために毎日通いたいですし、すばらしい施設なので私も一人でも多くの方に利用してもらえよう町民に呼びかけるなど支えていきたいです。』とお礼を述べられました。

子ども達の健全育成に役立てて ～商工会から商品券贈呈～



伊仙町商工会より、町内児童・生徒の青少年健全育成に役立てて頂きたいと、各学校へ商品券が贈られました。

教育長室で行われた贈呈式には商工会より関係者が訪れ、茂岡教育長に目録を手渡しました。教育長は「今後も、地域の皆さんに愛され支えて頂ける学校づくりを目指し、大切にに使わせていただきます。」とお礼の言葉を述べました。

い つまでも仲睦まじく ～伊仙町合同金婚式～



8月18日(土)ほーらい館において、合同金婚式が開催されました。

該当者22組と多くの参加者のもと盛大に祝賀会を行いました。余興では、阿三島唄踊り同好会による御前風を皮切りに、阿権小学校5・6年生による島口劇で子ども達が会場の皆さんを笑いの渦に導いていました。

次のダイヤモンド婚に向けて、これからも仲良くお元気にお過ごし下さい。

第1回樺山工業旗グラウンド・ゴルフ大会

9月21日(金)町総合グラウンドにおいて、第1回樺山工業旗グラウンド・ゴルフ大会が開催されました。開会式では樺山工業(株)より優勝旗寄贈が行われ、その後、26チーム156名が団体戦と個人戦を競いました。

【結果】 団体優勝 悠々検福Aチーム 準優勝 愛好会2組 第3位 絆クラブBチーム
個人男子 優勝 澤 武治(悠々クラブ) 女子個人優勝 富本 よし子(絆クラブ) 敬称略



ふるさと心も美しく ～トイレ掃除に学ぶ～



日本を美しくする会徳之島支部徳之島掃除に学ぶ会主催による、泉芳朗記念館及び義名山公園トイレの清掃活動が行われました。当日は会員に加え、伊仙剣道SPの子ども達及び一般有志ら約40名が参加し、トイレ掃除に汗を流しました。

はじめに、掃除の仕方や掃除用具の使用法の説明を受け、普段のトイレ掃除では目に見えない場所や小便器の蓋などを直接手で2時間かけ磨きました。閉会式で子ども達は「直接手で掃除するので初めは嫌だったが、どんどんキレイになっていくのを見ると頑張れました。これからはトイレを使う際は汚さないように心掛けます。」と頼もしい感想を発表してくれました。

石 巻から子ども達がやってきた



東日本大震災から1年余りが過ぎたものの、未だに多くの方々
が避難生活を強いられる中、被災者の願いは被災地のことを忘
れないでほしいということだそうです。徳之島でも支援できる
ことはないかと話し合い、昨年ボランティアとして石巻市に入
った伊仙町職員の繋がりもあり、徳之島3町の職員組合が中心と
なって夏休み8/17～/21に石巻の子ども達とご家族(2
家族5名)を招待して、思いっきり遊んでもらおう、というこ
とになりました。伊仙町では民泊「幸ちゃん家」にて島の空気

を感じ取って頂き、翌日には東伊仙子ども会と追い込み漁やバーベキューで交流を深めました。

改めて当時の様子や現在の生活の話を聞くと、今後も子ども達や大人も交流を深め、被災地のことを思い、同じ日本人・人間として少しでもできることをしていこうと考えさせられた5日間でした。

連 合青年団からスポーツ少年団に寄附金



10月17日(水)教育長室において、町連合青年
団から町スポーツ少年団に寄附金が贈られました。

これは、町連合青年団が行った県知事選挙看板設
営活動の収益のうち10万円を青少年の健全育成のため
にと贈られたものです。スポーツ少年団本部長 盛本
克彦さんは、「未来の伊仙町青年団員となる児童・生徒
の健全育成をスポーツを通して推進し、青年団へ感謝
する気持ちを持たせ、有意義に活用したい。」とお礼を
述べられました。活発な活動を展開している本町連合
青年団。次は、『クリスマスサンタ大作戦』(12P参照)

など、子ども達のために様々な楽しい企画を計画しているそうです。

ワイドワイドからできることを～八重竿集落の自治活動～



「ワイド発祥の地及び徳之島希少動植物案内看板」

10月14日(日)八重竿集落でワイド広場完成祝賀会が集落公民館で開催されました。

闘牛の手舞いの「ワイド」の掛け声、これは昔この地区(八重竿)に徳之島で一番強い牛がいて、大会で勝利した際、兄弟・親族・知人が勝利の喜びとともに「ヤエゾ! ヤエゾ!」と掛け叫び、これが訛ったのが始まりと言われています。

徳之島では島民の慰みの場として、闘牛大会や様々な行事を方言で「慰み(なくさみ)」と言います。この度、八重竿集落の皆さんが、自分たちでできる島の慰みの場所を作ろうと、ワイド広場の創設となりました。闘牛のモニュメントに休息できるコーラルのテーブル&椅子。今後は、ゲートボール

ルなどができる憩いの場整備を行政の力に頼らず、集落の力で行っていきたいとのこと。皆さんも八重竿の美味しい水と空気、そこに暮らす温かい人との触れ合いから慰みを満喫してはいかがでしょうか。



草木で荒れていた伊仙の風景



集落あげでの完成祝賀会



整備されたワイド広場

イッサンサン (むちたぼれ)



9月20日(木)、犬田布集落や木之香集落においてイッサンサン(むちたぼれ)が行われました。夕方になると天気がぐずつき、1時間ほど雨が降りましたが、子ども達は唄や踊りをしながら数十件の家々を回ることができました。今年も多くのカシャムチやお菓子をもらうことができ、「もっと回りたーい」という声は、大人に頼もしく映りました。

その後も青年団をはじめ大人たちもイッサンポーを担いで家々を回り、童心に返ったようにはしゃぐと夜はあつという間に更けていきました。例年11月頃には東部地区でもむちたぼれが行われ

ているので、一人でも多くの方が島の伝統文化に触れられることを願っています。



伊仙町町制施行 50 周年記念事業

第36回伊仙町産業祭～食農祭～

場 所：ほーらい館

開催日：平成 24 年 11 月 23 日

ほーらい館「癒ていなホール」

9:00～10:00 優良農家並びに夢ある農業絵画表彰

10:00～12:00 記念講演

演題「まあざくの成分研究と予防医療応用」

講師：前田 和久先生

大阪大学大学院生体機能補完医学講座 准教授

記念講演

演題「徳之島における薬用作物栽培の可能性」

講師：屋 宏典先生（伊仙町小島出身）

琉球大学熱帯生物圏研究センター 教授

13:00～15:00 ご長寿のど自慢大会（75才以上）&砂川絵理歌ショー

ほーらい館「交流広場」

楽しいイベント：11:00～15:00

○ きびコンテスト・パン食い競争・綱引き（総体重：800 キログラム）

○ 三輪車レース（3人1組）・にわとりつかみとり（100羽）

※イベントとご長寿のど自慢大会への参加希望者は伊仙町経済課（86-3111）まで申込み下さい。

主催：伊仙町 共催：JA あまみ徳之島事業本部・南西糖業（株）

後援：伊仙町商工会・伊仙町4Hクラブ・直売所 百菜

農地の売買、贈与、賃借等の許可（農地法第3条）

農地の売買、贈与、賃借などには農地法第3条に基づく農業委員会の許可が必要です。詳しくは農業委員会にお問い合わせください。

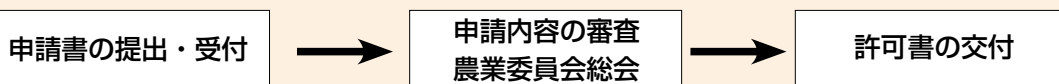
* 農地法第3条の主な許可基準

- ・申請者又は世帯員等が農作業に常時従事すること
- ・今回の申請農地を含め、耕作する農地の合計面積が下限面積以上であること
- ・伊仙町農業委員会では、管内の下限面積を次のように定めています。

地 域	下 限 面 積
町 内 全 域	50a(5,000㎡)

* 農地法第3条許可事務の流れ

- ・伊仙町農業委員会では、申請書の受付から許可書の交付までの事務の標準処理期間を30日と定め、迅速な許可事務に努めております。
- ・各申請書の受付は毎月10日まで（土日場合は前後します。）
- ・なお、ご相談から許可申請・許可書交付までの流れは以下のとおりです。



（相続登記された方は農業委員会に届け出をおねがいします。）

国民年金保険料の納め忘れがある皆様へ

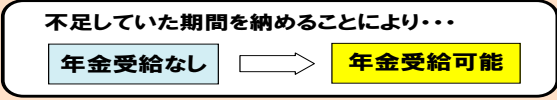
年金制度が改正されました

年金額アップ・年金の受給資格を得られます

・後納制度を詳しく知りたい！

過去10年以内に国民年金保険料の納め忘れの期間のある方は、**お申込みにより、平成24年10月から平成27年9月までの3年間に限り、国民年金保険料を納めることができる期間が過去2年から10年に延長**(「後納制度」といいます)されます。

後納制度のメリット
 2年以上前の保険料を納めることにより、
 ① 将来受け取る年金額が増額！
 ② 年金の受給資格が得られる可能性があります！



1ヵ月分の後納保険料を納めることにより老齢基礎年金が増額される目安としては…

786,500円	※平成24年度満額の年金額	÷	1,638円(年額)増額
480ヵ月(40年×12ヵ月)			された年金額が毎年支給されます。


※延長される10年とは、納めようとする月前10年以内の期間です。
(例)平成14年10月の場合 → 平成24年10月末となります。

・ご利用いただける方

① 20歳以上60歳未満の方 10年以内に納め忘れの期間(納付・免除以外)や未加入期間をお持ちの方	② 60歳以上65歳未満の方 ①の期間のほか任意加入中に納め忘れの期間をお持ちの方	③ 65歳以上の方 年金受給資格がなく任意加入中の方など
--	--	---------------------------------

※老齢基礎年金を受給している方はお申込みできません。

お問い合わせは『国民年金保険料専用ダイヤル』へ

 **0570-011-050**

1人でも雇ったら、入ろう。労働保険

事業主の皆様へ

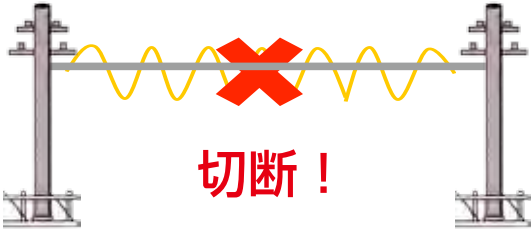
11月は「労働保険適用促進強化月間」です。労働保険(労災保険・雇用保険)は、労働者を1人でも雇用していれば、パート雇用やアルバイト雇用であっても、原則として事業主は加入手続きを行わなければなりません。「労災保険」は労働者が業務上の事由等による負傷・病気に見舞われた場合に必要な給付を行うものです。また、「雇用保険」は労働者が失業した場合等に必要な給付を行い雇用の安定を図るものです。労働者が安心して働き続けられるよう、労働保険制度の趣旨をご理解いただき、加入手続きは早めに行いましょう。

「国の教育ローン」(日本政策金融公庫 国民生活事業)

高校、大学等への入学時・在学中にかかる費用を対象とした公的な融資制度です。

- 【ご融資額】 学生・生徒1人あたり300万円以内
- 【利率】 年2.26% (固定金利、平成24年8月10日現在)
- 【ご返済期間】 15年以内 (交通遺児家庭または母子家庭の方については18年以内)
- 【お使いみち】 入学金、授業料、教科書代、アパート・マンションの敷金・家賃など
- 【ご返済方法】 毎月元利均等返済 (ボーナス時増額返済も可能)

詳しくは教育ローンコールセンター(0570-008656:ナビダイヤル)または、鹿兒島支店(099-224-1242)までお問い合わせください。




切断！

光ファイバーケーブル切断事故に注意しましょう。

先日、町内で工事車両による光ファイバーケーブルの被害額 1 千万円を超える切断事故がありました。被害額はすべて加害者負担となりますので、キビ運搬車や工事車両等の事故が無いように注意をお願いします。

11月は不法投棄防止強化月間です。

- ・ 県では、産業廃棄物の不法投棄等の根絶を図るため、毎年 11 月を「不法投棄防止強化月間」と定めています。
- ・ 期間中は、不法投棄防止の啓発活動や不法投棄防止パトロール等を強化しています。
- ・ 不法投棄は、重大な犯罪です。この機会に一人ひとりが、「不法投棄をしない。させない。見つけたらすぐ電話を。」という意識を持ち、不法投棄のない住みよい地域をつくりましょう。
- ・ 産業廃棄物の不法投棄を発見したら、お近くの地域振興局（支庁）保健福祉環境部または、県庁廃棄物・リサイクル対策課
 電話 099（286）3810（サンパイゼロ）まで御連絡ください。
 email:sanpai110@pref.kagoshima.lg.jp



検査手数料

査定料金	単独処理浄化槽	合併処理浄化槽
定期検査	4,000円	6,000円

お問い合わせ

(公財) 鹿児島県環境検査センター
 TEL 099-296-9000
<http://www.kagoshimakensa.or.jp>
 鹿児島県生活排水対策室
 TEL 099-286-3685
 ○保健所衛生・環境課
 TEL 0997-82-2276
 ○伊仙町環境課
 TEL 0997-86-3111

浄化槽法定検査（法第十二条）受検のお願い

この検査は、浄化槽の適正な維持管理による環境保全を目的に実施するもので、知事が指定した検査機関である（公財）鹿児島県環境検査センターの検査員が事前にハガキで通知した検査日にお伺いし、現場での検査と浄化槽の放流水を採水し持ち帰っての水質検査を行います。（地元の保守点検業者が行う保守点検とは別のものです。）

毎年一回実施することとなっているこの検査は、十人槽以上及び官公署の浄化槽を検査対象としていますが、平成十七年度から十人槽以下の家庭槽も検査対象となりました。

検査対象となった浄化槽（設置年度ごとに対象となります）については事前に指定検査機関から日程通知がありますので必ず受検していただきますようお願いいたします。

特集「伊仙町の伝統文化」

第三回「石敢當(いしがんとう)」

石敢當(いしがんとう)とは

中国においては、古くから丁字路や四差路は百鬼の横行する場所と考えられ、魔除けなどとしての石敢當が設置されることが多かったそうです。しかし、その起源については確証はなく、中国の唐時代に作られた「石敢當」の石碑が見つかっていることから、中国においては八世紀後半に、石敢當を立てる風習が広がり、福建省を経て、琉球や東南アジア諸国に伝来したと考えられています。

日本全国にある石敢當

石敢當といえば、沖縄のお土産として近年よく売られています。じつは日本全国に分布しています。小玉正任著の「民俗信仰 日本の石敢當」によると、二〇〇四年四月の段階で全国二十九都道府県で石敢當の分布が確認されています。もっとも多いのは沖縄県で、これに次ぐのが奄美群島を含めて鹿児島県に千余基があります。それに次いで宮崎県の九十四基です。しかし、その次に多い県が秋田の三十八基、徳島県の十三基となっています。もちろん現在でも増減はしていると考えられるので、数は変化しているでしょう。

探してみよう!!

伊仙町にある石敢當



喜念「石當散」
植木鉢が置かれていた。



上面縄「散石當」
三差路の突き当たりにあった。



上面縄「石散當」
ブロックの表面には文字が書かれている。



東面縄「石散當」
石垣を作りかえる時に埋め込まれた。



伊仙「石敢當」
近年はこのような既製品を使用するケースもみられる。



伊仙「石當散」
コンクリートで作ったもの。

伊仙町にある石敢當

現在、伊仙町において石敢當の把握調査を行なっております。まだ途中段階ではありますが、それらを見てみると、表記も「石當散」「散石當」など様々で丁字路以外にも置いていたり、意味があいまいで、形だけが伝わっている傾向が見受けられます。また、材質なども石灰岩でつくられたものや、山川石でつくられたもの、近年では御影石で作成されているものが多く、突き当たりにあたる家の住人や近所の方々が設置した例が確認されています。このように、いろいろな種類や形のもの伊仙町全域に分布しています。

みなさまもぜひ近所にある石敢當を探してみたいかがでしょうか。

お問い合わせ

伊仙町歴史民俗資料館

電話：〇九九七・八六・四一八三

その①

次号につづく



森 玲太 (もり れいた)
1歳10カ月
わんぱくだけど無邪気な玲太ももうすぐ2歳。このまますくすく育て、みんなに笑顔を見せてね！



森 稀愛 (もり きあら)
1歳2カ月
5人兄妹の末っ子でお兄ちゃんお姉ちゃんの事がとっても大好きな稀愛。笑顔を忘れずにいつまでもずーと仲良い兄妹でいてね☆



久保 開誠 (くぼ かいせい)
1歳11カ月
元気でニコニコ笑顔の開誠。開誠の笑顔にみんな癒されてるよ。おじいちゃん譲りの元気でたくましく育てね。



クリスマスサンタ☆大作戦



聖なる夜、伊仙町連合青年団が子供たちにプレゼントをお届けします！
日時：平成24年12月25日 午後7時～
内容：サンタにふん（変装）した青年団が各家庭にプレゼントを届けます。
※事前に保護者の方からプレゼントを預かります。
対象者：東部・中部・西部の各5家庭（応募多数の場合は抽選とさせていただきます。）
申込・問い合わせ 0997-86-4653
伊仙町社会教育課（元岡・南）

人口の動き

(平成24年 9月30日現在)

総人口 = 7,152	出生 = 6
男 = 3,564	死亡 = 6
女 = 3,588	転入 = 13
世帯 = 3,587	転出 = 19

戸籍の窓

お誕生おめでとう (敬略称)

ご結婚おめでとう (敬略称)

出生児	保護者	集落名
新山 大成	竜士	伊仙
四本 奈津美	浩一	東面縄
田中 和空	勝也	目手久
宮永 恋珠	次人	佐弁
田中 風雅	雅人	中伊仙
大山 心輝	太介	阿三
前田 一翔	真吾	面縄
元岡 真希也	裕太	喜念
友良 大寿	賢士	東面縄

淀川 和弘	伊仙
中熊 小百合	阿三
重田 力男	伊仙
濱田 加代子	伊仙



香典返し

※社会福祉協議会受付

○西大田布	福宮 正弘さん	(亡)福宮スミエさん	より金一封
○木之香	圓若 ふみさん	(亡)圓若 徳健さん	より金一封
○東面縄	永治 光代さん	(亡)永治 弘照さん	より金一封
○西伊仙東	盛田 與一さん	(亡)盛田 ヤスさん	より金一封
○西伊仙西	宮島 尚子さん	(亡)宮島山時良さん	より金一封

※広報誌2012年9月号の香典返しの記事中に誤りがありましたので、ここに訂正してお詫び申し上げます。
今後このようなことのないよう十分注意致します。

社会福祉協議会

(正) 寄附者名(喪主名) 直キヨさん

故人名 直直二さん

集落名 喜念